# 五木村 小中一貫教育 検討委員会だより

回覧

第6号

令和7年9月30日

五木村教育委員会

五木村小中一貫教育検討委員会だよりでは、令和８年度開校予定の五木学園の開校に向けた準備の動きなどを随時お伝えしていきます。

## 義務教育学校移行のメリット

義務教育学校は、小学校・中学校という概念をなくし、「ひとつの学校」として９年間の義務教育課程を編成・実施していくという点で、これまでの小学校・中学校と大きく異なります。

義務教育学校へ移行するメリットを改めていくつかご紹介します。

### ①複式学級に対応した指導と学力向上への期待

現在、小学校では複式学級に対し、教師が児童と対面して行う「直接指導」と、一方の学年が直接指導を受けている間に課題学習などに取り組む「間接指導」を行っています。

義務教育学校へ移行することにより、一方の学年を学級担任、もう一方の学年を教科担任という風に２人体制で各学年の授業を受け持つことができるようになり、児童へのきめ細かい集中的な学習指導ができるだけでなく、教師の専門性を生かした指導の充実により、学力の向上が期待できます。

また、「特色ある教育課程の編成（新教科の創設）」も可能となり、「ふるさと学科」などといった五木学園ならではの独自性を持った学習内容を創設することができます。

### ②小中交流の促進と活気の創出

ひとつの学校となることで児童生徒の数が増え、学校全体に活気が出ることが期待できます。これまで以上に児童生徒間の交流が生まれ、後期課程生徒（中学生）が行っている学習やイベントに前期課程児童（小学生）が興味を持つようになったり、後期課程生徒のリーダーシップ発揮が期待されるようになります。

小学校高学年のリーダー性の育成が阻害されるのではないかとの指摘もありますが、教育課程での様々な対応と工夫によって対策が可能であると考えています。

## 各種部会、委員会開催実績報告

この間も多数の会議を開いて協議を重ねていただいております。
関係者の皆様ありがとうございます。

| 日付 | 開催内容 |
|---|---|
| 9/1（月） | 総務部会 |
| 9/17（水） | 教育部会全体会 |
| 9/19（金） | 閉校部会「記念碑・式典班」打合せ |
| 9/24（水） | 総務部会 |
| 9/25（木） | PTA 部会 |
| 9/29（月） | 閉校部会「記念誌班」「記念碑・式典班」 |
| 9/30（火） | 五木村小中一貫教育検討委員会 |

9/24（水）総務部会の様子